

一般質問



安江議員

○新型肺炎への対応について

質 新型コロナウイルスによる肺炎の感染が拡大し、誰でも感染する危険性が指摘されております。様々な感染防止対策が取られている中で、3月4日からの休校です。小学生の子どもの保護者からは子どもだけ家に置いとくのは心配、との声が聞かれ、市民は困惑されています。休校期間中の子ども達の過ごし方をどう考えておられますか。

教育長 子どもたちの健康、安全を

第一に考え、人の集まる場所への外出を避け、基本的には自宅で過ごすこととしています。保護者等が仕事などで家庭におらず、子を看護できる者がいない場合には、学童保育とは別に学校で受け入れる体制を作り協議しています。

教育長 子どもたちの健康、安全を

基本的に自宅で、小学校低学年と支援学級の子どもは学校で受け入れる話だが、市内全学校での体制はいつからですか。

質 学童保育事業者は、新たな登録者が来るとなると、感染リスクを下げるのは厳しいと仰るが、学童保育の場所を拡大する考えはいかがですか。

市長 感染拡大のリスクを避けるためにも、まずは家庭で協力をいただく、企業にも協力していただくことが大切だと思います。どうしても一人で留守番できない子どもに対応することが必要です。

質 子どもが日中一人で自宅に居れば不審者が来たり電話があつたりするが、子ども達が直接相談できるよう、市役所直通の電話を設置し、相談体制を作る考えはいかがですか。

教育長 相談する場としては、まずは学校や担任だと思います。そのこ

とを子どもたちに伝えるとともに、それができないような場合には、学校教育課が適切だと思いますので、そこにつなげるような体制をとるよう努力します。

質 マスクが今週中はあるが、との声があります。老人福祉・児童福祉・医療等の施設へ感染予防用品の実態把握と対応はいかがですか。

健康ほけん課長 医師会でマスクがなかなか届かないということで、これまでに5千枚配布しています。その他、学校等にも配布しています。

特別な場合に限つての処置であり、保護者に十分な調査をした上で、体制ができ次第、取り組みたいと思います。

一般質問



和田議員

○市役所の職場環境について

質 市役所の職場環境は、市民の皆様が受ける行政サービスの質に直結するとの思いから質問します。

現在、市が建築確認業務等を行う限定特定行政庁でありながら、建築主事の有資格者が一人であるということは、この職員が職務に専念できない状況になると当該行政事務が遂行できないことになります。このように資格や知識を必要とする部署に適正な人員が配置されていない現状についてお尋ねします。

副市長 ご指摘のとおり建築確認業務を担当する体制は建築主事が1名です。県からの権限移譲である限定特定行政庁の業務を県に返上したいと協議を行っていますが、県としても権限移譲は地域に即した地方自治体側の確保という基本的な国の方針であり、県としては受け入れていただけない状況で推移しています。どうしたら市の方で、今の体制で業務が維持できるかとの協議にすり替わっているのが現状です。しかしながら、今後も引き続き返上という形での協議も続けていきたいと考えています。

質 このたびの総合計画策定に関する議会への対応については、基本構想だけが議会の議決事項だとしても、準備不足は明らかであります。その原因についてお尋ねします。

市長 総合計画の策定については、事務的にも10年に一度の業務であり、今回は、初めて絵本形式で全戸配布することから手探りの状態の中で、なかなか想定どおりのスケジュールで進めることができませんでした。議会に対しましては全員協議会の予定を延期するなど、明らかに準備不足があったことはお詫び申し上げます。しかし、総合計画の根幹であり、議決事項でもある基本構想については、9月の全員協議会以降、基本的に大きな変更はなく、今般お示ししています。総合計画を公共計画とするため、未来会議等の策定段階から市民の皆様にご参加をいただき、また新しい総合計画を公共計画として多くの市民の皆様に読んで頂きたいた工夫したこと、これらの新しい試みを総合計画に反映するために審議会でも熱心にご議論いただき、当初の予定期数以上に審議会を開催するなど時間を要したところです。どうかご理解を賜りたいと思います。

このほかに、「松浦市総合衛生センターごみ処理場の活用について」「松浦市総合運動公園の整備計画について」「地域内循環型経済の構築に関する条例の制定について」質問しています。